2019 年 11 月 1 日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

GMO-PG の総合決済サービスに「FamiPay」を追加

GMO インターネットグループにおいて、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、総合決済サービス「PG マルチペイメントサービス」に、株式会社ファミリーマート（代表取締役社長：澤田 貴司 以下、ファミリーマート）の子会社の株式会社ファミマデジタルワン（代表取締役社長：塚本 直吉 以下、ファミマデジタルワン）が展開する決済サービス「FamiPay」を追加し、2019 年 11 月 5 日（火）より提供開始いたします。

「FamiPay」は、ファミリーマートのバーコード決済付きスマホアプリ「ファミペイ」に搭載されたチャージ式バーコード決済（電子マネー）で、EC サイトでは「FamiPay オンライン決済（チャージ式電子マネー）」として利用できます。この度の「FamiPay」追加によって、「PG マルチペイメントサービス」をご利用の EC 事業者は、「FamiPay」を他の多様な決済手段と合わせて、一括して EC サイトに導入・管理することが可能となります。



【背景と概要】

昨今の EC サイトでは、利用者へ提供している決済手段が多岐に渡っています。その理由の一つに、購入時に利用者の使いたい決済手段が無い場合、購入を取り止め離脱してしまう恐れがあるという点があります。そのため GMO-PG では、EC 事業者が様々な決済手段を個別に導入する手間を省き、一括で必要な決済手段を導入できる総合決済サービス「PG マルチペイメントサービス」を提供しています。

さらに、キャッシュレスの普及が進む中で、オンライン・オフラインを問わず共通利用できる決済手段が求められています。

そこで GMO-PG は、370 万超のダウンロード数 (※1) を誇るファミリーマートのバーコード決済付きスマホアプリ「ファミペイ」に搭載された「FamiPay」が、「FamiPay オンライン決済（チャージ式電子マネー）」として多様な EC サイトでも利用可能となるにあたり、「PG マルチペイメントサービス」の新たな決済手段として追加することといたしました。

これにより「PG マルチペイメントサービス」をご利用の EC 事業者は、クレジットカード決済やコンビニ決済

など様々な決済手段の中の一つとして「FamiPay」も選択でき、他の決済手段と合わせて一括で導入・管理が可能となります。また、「FamiPay」の利用者は、従来のファミリーマートの店舗や一部通販サイトに加えて、幅広い EC サイトでも利用できるようになります。

（※1）2019 年 9 月末時点

【「FamiPay」について】

ファミマデジタルワンが展開する「FamiPay」は、ファミリーマートが提供するバーコード決済付きスマートフォンアプリ「ファミペイ」に搭載されている、ネット決済対応のチャージ式バーコード決済（電子マネー）です。コンビニ「ファミリーマート」の店頭レジでの現金チャージや、「ファミペイ」アプリ上でのクレジットカード（ファミマ T カード）等によるチャージが可能です。

オフラインでは、「ファミペイ」アプリのアカウントを利用して購入代金や公共料金・各種料金などのお支払いができます。一方、オンラインでは、購入時の支払い方法に「FamiPay」を選択し、購入者が自身の「ファミペイ」に登録した電話番号・パスワード・暗証番号を入力することで、「ファミペイ」にチャージされている金額の範囲でお支払いが完了します。

【「PG マルチペイメントサービス」について】

「PG マルチペイメントサービス」は、クレジットカード決済をはじめ、以下の様々な決済手段を一括して提供する総合決済サービスです。複数の決済手段や機能を一つの管理画面で一元管理できるだけでなく、決済手段ごとの締め日や入金日が統一できるため（※2）、入出金管理の手間も軽減できます。

＜「PG マルチペイメントサービス」の主要な決済手段＞

クレジットカード決済、コンビニ決済、キャリア決済、電子マネー決済、代引決済、口座振替サービス、PayPal 決済、LINE Pay 決済、ビットコイン決済、Apple Pay、Google Pay 決済サービス、払込票決済、PAYSLE 決済、エポスかんたん決済、Amazon Pay、多通貨クレジットカード決済（MCP/DCC）、FamiPay [new] など

（※2）決済手段により入金形態が異なります。

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

GMO-PG は、ネットショップなどのオンライン事業者、NHK、国税庁や東京都等の公的機関など 10 万店舗以上の加盟店に、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを提供しています。決済サービスを中心に、加盟店の成長に資する付加価値サービスを提供し、年間決済処理金額は 4 兆円を超えています。（GMO-PG 連結企業群 2019 年 6 月末現在）

決済業界のリーディングカンパニーとして、日本のキャッシュレス化に貢献するべく、金融機関向けのソリューション提供、後払い決済・レンディングといった Fintech サービスの提供、IoT をはじめとする対面分野での決済事業など事業領域を拡大しています。また、海外での決済・金融関連サービスの提供、海外企業との資本業務提携などグローバル展開も進めています。

GMO-PG は、今後も新たなイノベーションを牽引し、安全性が高く便利な決済プロセスのインフラになることを目指してまいります。

【関連 URL】

・GMO-PG コーポレートサイト URL ： https://corp.gmo-pg.com/
・GMO-PG サービスサイト URL ： https://www.gmo-pg.com/

以上

【報道関係お問い合わせ先】
●GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部
TEL：03-3464-0182　FAX：03-3464-2387
E-mail：pr@gmo-pg.com

●GMO インターネット株式会社
グループコミュニケーション部 広報担当 石井
TEL：03-5456-2695　E-mail：pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】
●GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
イノベーション・パートナーズ本部
TEL：03-3464-2323　FAX：03-3464-2477
E-mail：info@gmo-pg.com

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】（URL： https://corp.gmo-pg.com/ ）

会　社　名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社　（東証第一部　証券コード：3769）
所　在　地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 14 番 6 号　ヒューマックス渋谷ビル
代　表　者	代表取締役社長　相浦　一成
事　業　内　容	■総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資　本　金	47 億 12 百万円

【GMO インターネット株式会社】（URL： https://www.gmo.jp/ ）

会　社　名	GMO インターネット株式会社　（東証第一部　証券コード：9449）
所　在　地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号　セルリアンタワー
代　表　者	代表取締役会長兼社長・グループ代表　熊谷　正寿
事　業　内　容	■インターネットインフラ事業　■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業　■仮想通貨事業
資　本　金	50 億円

Copyright (C) 2019 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.